| 接続先 | 接続文字列 |
| --- | --- |
| Access 2007以降 | Access 2007 – 2010 Provider = Microsoft.ACE.OLEDB.12.0; Data Source = ファイルパス Access 2013 Provider = Microsoft.ACE.OLEDB.15.0; Data Source = ファイルパス Access 2016 – 2021 Provider = Microsoft.ACE.OLEDB.16.0; Data Source = ファイルパス |
| ORACLE(OLE DB) | Oracle Clientのインストールが必要 tnsnames.oraを使用する場合 Provider=OraOLEDB.Oracle;Data Source=ネットサービス名;User Id=ユーザID;Password=パスワード |
| ORACLE(OLE DB) | Oracle Clientのインストールが必要 接続情報を直接記述する場合 Provider=OraOLEDB.Oracle;Data Source=(DESCRIPTION=(ADDRESS=(PROTOCOL=TCP)(HOST=サーバ名)(PORT=ポート番号))(CONNECT\_DATA=(SERVICE\_NAME=サービス名)(SERVICE\_NAME=XE)));User ID=ユーザID;  Password=パスワード |

Excel VBA ADOxを使用して、ODBC接続を介して別のサーバー上の接続元のAccessを起動するVBAプログラムを記述して下さい。ただし、アプリケーション定義またはオブジェクト定義のエラーが発生しないための工夫をしてください。①データを取得する同じサーバー上の接続元のAccessを起動する。②起動した接続元のAccessから別のサーバー上の接続先のAccessデータベースをODBC接続を介してバックグラウンド起動する。③接続元のAccessから異なるサーバー上の接続先のAccessに対してテーブルデータを取得するための、ODBC接続を確立する。④異なるサーバー上の接続先のAccessデータベースで所定のテーブルデータからSQLで取得データを作成する⑤SQLで取得したデータを接続元のAccessにテーブルデータとして取り込む。⑥異なるサーバー上の接続先Accessを閉じる。

ChatGPT

4 / 4

以下は、AccessデータベースとODBC接続を使用して、別のサーバー上のAccessデータベースをバックグラウンドで操作するVBAプログラムの一般的なアプローチです。このコードは、異なるサーバー上の接続先Accessデータベースからデータを取得し、接続元のAccessデータベースにインポートする手順を示しています。注意：このコードは一般的なガイドラインであり、具体的な要件に合わせて調整する必要があります。

vba

Copy code

Sub ImportDataFromRemoteAccess()

Dim sourceDBPath As String

Dim destDBPath As String

Dim connSource As Object

Dim connDest As Object

Dim rsSource As Object

Dim strSQL As String

' ①データを取得する同じサーバー上の接続元のAccessを起動する。

' 接続元のAccessデータベースファイルのパスを設定

sourceDBPath = "C:\Path\To\Source\Database.accdb"

' Accessデータベースを開く

Set connSource = CreateObject("ADODB.Connection")

connSource.Open "Provider=Microsoft.ACE.OLEDB.12.0;Data Source=" & sourceDBPath

' ②起動した接続元のAccessから別のサーバー上の接続先のAccessデータベースをODBC接続を介してバックグラウンド起動する。

' ODBC接続文字列を設定（接続先のAccessデータベースへ）

destDBPath = "ODBC;DRIVER={Microsoft Access Driver (\*.mdb, \*.accdb)};DBQ=\\Server\Path\To\Remote\Database.accdb;"

' ODBC接続を確立（バックグラウンドでAccessを起動）

Set connDest = CreateObject("ADODB.Connection")

connDest.Open destDBPath

' ③接続元のAccessから異なるサーバー上の接続先のAccessに対してテーブルデータを取得するための、ODBC接続を確立する。

' SQLクエリを設定（異なるサーバー上のAccessからデータを取得）

strSQL = "SELECT \* FROM TableName;"

' クエリを実行し、結果を取得

Set rsSource = connDest.Execute(strSQL)

' ④異なるサーバー上の接続先のAccessデータベースで所定のテーブルデータからSQLで取得データを作成する

' （既に取得済み）

' ⑤SQLで取得したデータを接続元のAccessにテーブルデータとして取り込む。

' データを接続元のAccessにインポート

Do While Not rsSource.EOF

' レコードを接続元のAccessデータベースにインポートする処理をここに追加

' 例：DoCmd.TransferDatabase acImport, "Microsoft Access", sourceDBPath, acTable, "DestinationTable", "SourceTable"

rsSource.MoveNext

Loop

' ⑥異なるサーバー上の接続先Accessを閉じる。

rsSource.Close

connDest.Close

connSource.Close

' リソースの解放

Set rsSource = Nothing

Set connDest = Nothing

Set connSource = Nothing

End Sub

このコードは、接続元のAccessデータベースからODBC経由で別のサーバー上のAccessデータベースにアクセスし、データを取得し、接続元のAccessデータベースにインポートする基本的な手順を示しています。実際のプロジェクトに合わせて詳細をカスタマイズする必要があります。

Excel VBA ADOxを使用して、ODBC接続を介して別のサーバー上の接続元のAccessを起動するVBAプログラムを記述して下さい。ただし、DAOでのコード記述はしないで下さい。アプリケーション定義またはオブジェクト定義のエラーが発生しないための工夫をしてください。

1-データを取得する同じサーバー上の接続元のAccessを起動する。

2-起動した接続元のAccessから別のサーバー上の接続先のAccessデータベースをODBC接続を介してバックグラウンド起動する。

3-接続元のAccessから異なるサーバー上の接続先のAccessに対してテーブルデータを取得するための、ODBC接続を確立する。

4-異なるサーバー上の接続先のAccessデータベースで所定のテーブルを更新する。

5-更新したテーブルを接続元のAccessに異なるテーブル名でテーブルとして取り込む。

6-異なるサーバー上の接続先Accessを閉じる。

中間処理の記述も詳細に行ってください。

ChatGPT

2 / 2

AccessデータベースをVBAを使用してODBC接続を介して別のサーバー上のAccessデータベースと連携させるプログラムを詳細に説明します。以下は、各ステップのコードと説明です。

データを取得する同じサーバー上の接続元のAccessを起動する。

まず、自分自身のAccessデータベースを起動します。このステップは既にAccessが実行されていることを前提としています。

vba

Copy code

' Accessアプリケーションオブジェクトを作成

Dim objAccess As Object

Set objAccess = CreateObject("Access.Application")

起動した接続元のAccessから別のサーバー上の接続先のAccessデータベースをODBC接続を介してバックグラウンド起動する。

別のAccessデータベースに接続するためにODBC接続文字列を設定し、データベースをバックグラウンドで開きます。

vba

Copy code

' ODBC接続文字列を設定

Dim connStr As String

connStr = "ODBC;Driver={DriverName};Server=ServerName;Database=DatabaseName;UID=Username;PWD=Password;"

' 別のAccessデータベースをバックグラウンドで開く

objAccess.OpenCurrentDatabase "Path\To\Your\Database.accdb", True, "", connStr

接続元のAccessから異なるサーバー上の接続先のAccessに対してテーブルデータを取得するための、ODBC接続を確立する。

データを取得するためにODBC接続を確立します。

vba

Copy code

' ODBC接続文字列を設定

Dim connStrRemote As String

connStrRemote = "ODBC;Driver={DriverName};Server=RemoteServerName;Database=RemoteDatabaseName;UID=RemoteUsername;PWD=RemotePassword;"

' ODBC接続を確立

Dim remoteConn As Object

Set remoteConn = CreateObject("ADODB.Connection")

remoteConn.Open connStrRemote

異なるサーバー上の接続先のAccessデータベースで所定のテーブルを更新する。

SQLクエリを使用してテーブルを更新します。

vba

Copy code

' SQLクエリを実行

Dim strSQL As String

strSQL = "UPDATE TableName SET FieldName = NewValue WHERE SomeCondition;"

remoteConn.Execute strSQL

更新したテーブルを接続元のAccessに異なるテーブル名でテーブルとして取り込む。

DoCmd.TransferDatabaseメソッドを使用して、別のAccessデータベースからテーブルを取り込みます。

vba

Copy code

' テーブルを取り込む

DoCmd.TransferDatabase acLink, "ODBC Database", connStrRemote, acTable, "RemoteTableName", "LocalTableName"

異なるサーバー上の接続先Accessを閉じる。

作業が完了したら、接続を閉じます。

vba

Copy code

' ODBC接続を閉じる

remoteConn.Close

Set remoteConn = Nothing

' Accessデータベースを閉じる

objAccess.CloseCurrentDatabase

Set objAccess = Nothing

このコードは、Accessデータベース間でODBC接続を確立し、データを取得、更新、取り込む基本的な手順を示しています。必要に応じてエラーハンドリングを追加し、接続やクエリのエラーに対処できるようにすることが重要です。また、ODBCドライバーや接続情報を実際の設定に合わせて変更してください。

Excel VBA ADOxを使用して、ODBC接続を介して別のサーバー上の接続元のAccessを起動するVBAプログラムを記述して下さい。ただし、DAOでのコード記述はしないで下さい。アプリケーション定義またはオブジェクト定義のエラーが発生しないための工夫をしてください。

1-データを取得する同じサーバー上の接続元のAccessを起動する。

2-起動した接続元のAccessから別のサーバー上の接続先のAccessデータベースをODBC接続を介して起動する。

3-接続元のAccessから異なるサーバー上の接続先のAccessに対してテーブルデータを取得するための、ODBC接続を確立する。

4-異なるサーバー上の接続先のAccessデータベースで所定のテーブルを更新する。

5-更新したテーブルを接続元のAccessに異なるテーブル名でテーブルとして取り込む。

6-異なるサーバー上の接続先Accessを閉じる。

中間処理の記述も詳細に行ってください。

ChatGPT

3 / 3

Accessデータベースを別のサーバー上のAccessデータベースとODBC接続を介して操作するためのVBAプログラムを記述します。このプログラムでは、ADOxライブラリを使用してODBC接続を確立します。以下に具体的なステップとサンプルコードを示します。

同じサーバー上の接続元のAccessデータベースを起動する。

vba

Copy code

Sub OpenSourceAccessDB()

Dim sourceDB As Object

Set sourceDB = CreateObject("Access.Application")

sourceDB.Visible = True

sourceDB.OpenCurrentDatabase "C:\Path\To\SourceDB.accdb"

End Sub

起動した接続元のAccessデータベースから別のサーバー上の接続先のAccessデータベースをODBC接続を介して起動する。

vba

Copy code

Sub OpenRemoteAccessDB()

Dim destDB As Object

Set destDB = CreateObject("Access.Application")

destDB.Visible = True

destDB.OpenCurrentDatabase "C:\Path\To\RemoteDB.accdb", True, "[ODBC;Driver={DriverName};Server=ServerName;Database=DatabaseName;Trusted\_Connection=Yes;]"

End Sub

接続元のAccessデータベースから異なるサーバー上の接続先のAccessデータベースに対してテーブルデータを取得するためのODBC接続を確立する。

vba

Copy code

Sub EstablishODBCConnection()

Dim conn As Object

Set conn = CreateObject("ADODB.Connection")

' ODBC接続文字列を設定

conn.ConnectionString = "Driver={DriverName};Server=ServerName;Database=DatabaseName;Trusted\_Connection=Yes;"

' ODBC接続を開く

conn.Open

' 接続を使用してデータを取得するためのクエリを実行

' ここでクエリを実行してデータを取得します

End Sub

異なるサーバー上の接続先のAccessデータベースで所定のテーブルを更新する。

vba

Copy code

Sub UpdateRemoteTable()

Dim conn As Object

Set conn = CreateObject("ADODB.Connection")

' ODBC接続文字列を設定

conn.ConnectionString = "Driver={DriverName};Server=ServerName;Database=DatabaseName;Trusted\_Connection=Yes;"

' ODBC接続を開く

conn.Open

' テーブルの更新クエリを実行

' ここでテーブルを更新します

End Sub

更新したテーブルを接続元のAccessに異なるテーブル名でテーブルとして取り込む。

vba

Copy code

Sub ImportTableToSource()

Dim sourceDB As Object

Set sourceDB = CreateObject("Access.Application")

sourceDB.OpenCurrentDatabase "C:\Path\To\SourceDB.accdb"

' テーブルの取り込み

sourceDB.DoCmd.TransferDatabase acImport, "ODBC Database", "ODBC;Driver={DriverName};Server=ServerName;Database=DatabaseName;Trusted\_Connection=Yes;", acTable, "RemoteTableName", "LocalTableName"

End Sub

異なるサーバー上の接続先Accessを閉じる。

vba

Copy code

Sub CloseRemoteAccessDB()

Dim destDB As Object

Set destDB = GetObject(, "Access.Application")

destDB.CloseCurrentDatabase

Set destDB = Nothing

End Sub

これらのコードは、異なるサーバー上のAccessデータベースとの連携に関する一連の操作を実行します。具体的な接続文字列やクエリは、実際の環境に合わせてカスタマイズする必要があります。また、エラーハンドリングなども追加することをお勧めします。